



【圏域の共通課題】

- 雇用の機会があっても働き手が不足する**雇用のミスマッチ**による人材不足が深刻な状況となっている。
- 特に都市圏で**知名度**が低く、単独の市町の地域資源や魅力を持って、人を呼び込むことが難しいことに加えて、進学や就職に伴う**人口流出**が続いている。

事業費合計 : 6,895千円
 地域づくり総合交付金 : 3,400千円
 各市町負担額 : 349.5千円

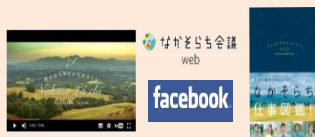
H29年度はH28年度で作成した**情報発信ツール(HP・Facebookコミュニケーション、動画、企業冊子)**を発展的に活用するとともに、「1. 地元定着・就業促進事業」、「2. 都市部からのUIJターン促進事業」の2本柱を重点として実施する。

(1) 地元定着・就業促進事業

圏域の魅力的な企業やライフスタイルを学生に示し、**学生の圏域企業への就業を促進**するとともに、地元定着を図る

① H28ツールを活かしたPR

- ・facebook、企業冊子、動画、Webの活用
facebookによるイベント開催案内や開催状況の周知を行った。
- ・PRムービー再生回数(3/31現在)
「ここは、フランスではありません」: **39,951回**
「なかそらちびと」: **1,330回**



② 合同企業説明会 11月17日

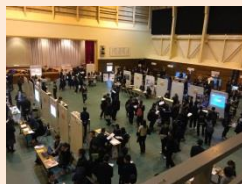
- ・圏域内高校2年生・短大生を対象に開催
- ・圏域企業によるPRブース

実施会場 : 國學院大學短期大学部 体育館

参加企業数: 38社

参加学校数: 9校 計140名

- (芦別高校33名、芦別星槎高校9名、滝川西高校27名、奈井江商業高校17名、滝川高校定時制9名、新十津川農業高校25名、滝川工業高校17名、國學院短大2名、旭川福祉専門学校1名)



(2) 都市部からのUIJターン促進事業

都市部の移住検討者が圏域の魅力的な「ひと」、「しごと」、「くらし」を体感することで、**UIJターンを促進し圏域の就業・移住者の増加**を図る

① H28ツールを活かしたPR

- ・facebook、企業冊子、動画、Webの活用
(1)と同内容

② 首都圏交流イベント(移住相談会) 11月11日

- ・北海道への移住検討者に対するアプローチ
実施会場: TURNSコミュニティスペース(東京)
参加人数: 24名(男5名、女19名)
実施内容: 中空知魅力紹介/ なかそらち住みます芸人による「なかそらちトーク」/10市町PRタイム/個別相談会



③ 札幌圏での婚活イベント 11月25日

- ・中空知男性と札幌圏女性と出会いの場の提供
実施会場: 札幌ビューホテル大通公園
実施主体: AIR-G(ラジオ)、WhiteKey(婚活イベント会社)
参加男性: 11名(赤平市1名、砂川市4名、上砂川町1名、浦臼町3名、中空知管内2名)、参加女性: 20名
カップル成立: 7組



④ 情報発信力のある人物中空知PR 10月3日～

- ・よしもと住みます芸人の任命
*「なかそらち友達1,000人プロジェクト」
*「移住定住PRムービー促進動画」
任命式(10月3日): 滝川市役所
芸人: ゴールデンルーズ(有馬敬希・根本悠)、桂三段



● H30年度事業

- (1) HP、facebookによる情報発信の継続
- (2) 合同企業説明会の開催

事業費合計 : 500千円
 各市町負担額 : 50千円